



## アリスの語りを楽しむ トークショーへと流れて

「明日への讃歌」の演奏が終わり、楽器が片付けられた後のステージに椅子が4つ並べられた。

テーブルの上にマイクが置かれて、金屏風か何かをバックにという会見のイメージとは違うようだ。

何が始まるのかと思っていると、アリスの3人ともう1人。。マイクを片手に4人は椅子に座った。

**ベーやん**

今日は。。昨日からちょっと寒くなってきましたね。  
たくさんの方にきていただくのを希望していましたが、こんなにたくさん予想外の。。なんか、ねえ。うれしいですね。ありがとうございます。

**ちんぺい**

今日、この後。。楽しいトークを仕切ってくれる。。市川です。

**市川さん**

はい、音楽評論家の市川哲史と申します。今日はアリスの記念すべき活動再開ライブを。。たった一曲の渾身ライブを。。お越しいただきまして、ありがとうございます。

ということで、これからしばらくみなさんと今回のことも含めて、いろいろお話できたらなあと思っております。

よろしくお願いします。

**ベーやん**

まあ、これはなんかいろんな雑談と云いますか。。座談会みたいなものだと思っていただければと。

市川さんの方から、いろんなこと聞いてくださいよ。

**市川さん**

えええ(笑)、仕事ですから。。お願いします。



## 東京文化会館での記者 会見。。。なぜここで??

まずはこのクラシックの殿堂とも言える文化会館。。しかも、たった3人のライブ。。みなさん、今日これタダですか(笑)。

なかなかこういう所でライブを、いきなりするのは。。

**ベーやん**

今、冷静に数えてたんですけど。。5階まであるんですね。

**ちんぺい**

そうですね。2000人はいるクラシックのホールは。。

**ベーやん**

僕は。。そうそうねえ、(こういう所でライブを)やるっていうのは。。機会はないですよ。

**市川さん**

ですよ。

あの～今日、何故こうなったのかと。。

**ちんぺい**

これはですね。。

実は今月11、12、13日と、この東京文化会館で谷村はクラシックのみなさんと「TANIMURA CLASSIC」というのをやらせてもらうんですけど、その打ち合わせにうちのスタッフがこちらにお邪魔していたときに、アリスが記者会見するのにいい場所はないだろうかと話をしてまして。。

リハーサル室を最初貸していただくという話だったんですけど、「大ホールが空いているから使えば」って言ってくださったんです。

**ベーやん**

これえ。。ちょっと大ホール。。使えばってねえ。

すごいこの中でやっているの間尺が。。

**市川さん**

よりによって大ホールが空いてる。。

**ベーやん**

そうなんですよ。

**ちんぺい**

でもね、この文化会館っていうのは、クラシックの殿堂なんですけど、要するにいいものであればどんどん使ってくださいっていうメッセージをくださって。我々アリスがこうやってやるんであればどうぞって言ってくださって。。だから今日、これが実現したっていうことなんで。。だから感謝ですよ。